

モニタリング結果報告書

(厚生労働省23(IV-4-4))

施策目標名	国民生活を取り巻く化学物質による人の健康被害を防止する(政策中目標IV-4-4)							
施策の概要	本施策は、次の施策小目標を柱に実施しています。 (施策小目標1)毒物・劇物の適正な管理を推進すること (施策小目標2)化学物質の毒性について評価し、適正な管理を推進すること (施策小目標3)家庭用品等身の回りの化学物質の安全性を確保すること							
施策の背景・枠組み (根拠法令、政府決定、関連計画等)	生活環境で使用されている化学物質について、 ①急性毒性による健康被害が発生するおそれが高いものを規制。(毒物及び劇物取締法) ②人の健康を損なうおそれ又は動植物の生息若しくは生育に支障を及ぼすおそれがある化学物質による環境の汚染防止。(化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律) ③有害物質を含有する家庭用品について必要な規制を実施。(有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律) により、化学物質による人の健康被害を防止することを目標としている。							
予算書との関係	本施策は、予算書の以下の項に対応しています。 (項)化学物質安全対策費							
施策の予算額・執行額等 ※「執行額」欄には、独法の運営費交付金は含まない。	区分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求額
	予算の状況 (千円)	当初予算(a)	710	701	526	656	550	
		補正予算(b)	0	0	0	-107	0	
		繰越し等(c)	0	0	0	0	0	
		合計(a+b+c)	710	701	526	549	550	
	執行額(千円、d)		646	607	466	444		
執行率(%、d/(a+b+c))		91%	87%	89%	81%			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	施政方針演説等の名称			年月日		関係部分(概要・記載箇所)		

測定指標	毒物及び劇物取締法違反の改善確認率	基準値	実績値					目標値
		—	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
		—	49.10%	65.80%	78.80%	78.30%	72.90%	前年度
	年度ごとの目標値		—	前年度以上	前年度以上	前年度以上	前年度以上	前年度以上
	化学物質(96物質)の安全性点検の実施 ※22年度限りの事業	基準値	実績値					目標値
		—	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	22年度までに
		—	40	52	78	86	95	96物質
	年度ごとの目標値		—	—	—	—	—	—
	家庭用品試買等試験検査における違反率	基準値	実績値					目標値
		—	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
—		0.29	0.43	0.40	0.52	集計中	1.0%以下	
年度ごとの目標値		—	1.0%以下	1.0%以下	1.0%以下	1.0%以下	1.0%以下	

参考資料の情報	<p>関連法令(右記検索サイトから検索できます) URL: http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/ 既存化学物質毒性データベース(JECDB) URL: http://dra4.nihs.go.jp/mhlw_data/jsp/SearchPage.jsp 既存化学物質安全性情報報告物質一覧URL: http://dra4.nihs.go.jp/mhlw_data/jsp/ListPage.jsp 家庭用品違反率年度別推移(物質別・家庭用品別) URL: http://www.nihs.go.jp/mhlw/chemical/katei/jichitai.html</p>
---------	--

担当部局名	医薬食品局	作成責任者名	審査管理課 化学物質安全対策室長 長谷部 和久	報告書作成日	平成23年6月
-------	-------	--------	-------------------------------	--------	---------